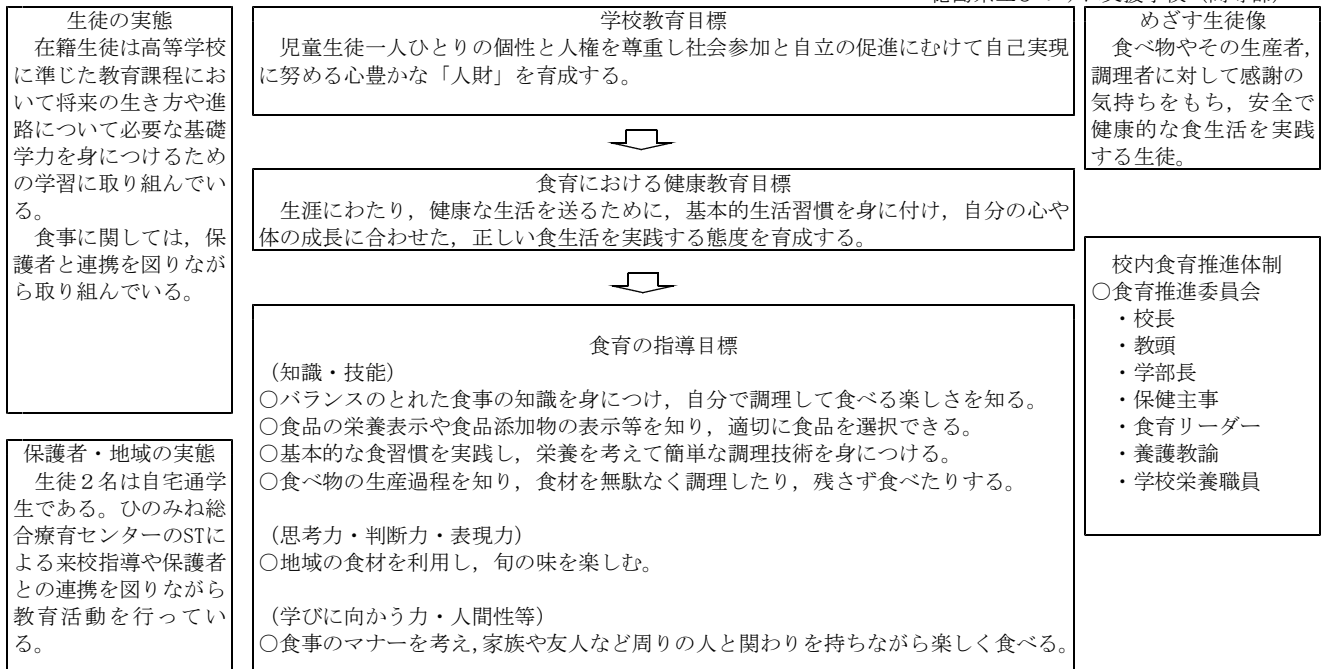


# 特別支援学校食育全体計画（高等部 1コース）

徳島県立ひのみね支援学校（高等部）



<p><b>発達段階に応じた食育の到達目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食のみだれによる弊害を知る。</li> <li>・正しい食事のとり方を知り、実践しようとする。</li> <li>・食物に対して感謝の気持ちを持つ。</li> </ul>	<p><b>家庭・地域との連携体制</b> ・学校給食委員会 ・学校保健委員会 ・PTA 体育厚生委員会</p>
---	--

教科別の指導	公共	(消費者市民社会とエシカル消費) ・消費者として発展途上国の食品を適正な価格で継続的に購入するフェアトレードを学ぶ。			
	保健体育	(生活習慣病と日常の生活行動) ・食事・運動・休養及び睡眠といった生活習慣が健康と深く関わっていることについて考える。 ・食べることの意義(栄養・コミュニケーション・楽しみ等)について意見を交換し合う。			
	家庭	(食生活の自立と調理) ・旬の食材や地場産物を使い、栄養バランスを考えて日常食の調理をする。 ・食品の選択と取り扱い、衛生と安全について正しい知識と判断力を身につける。 ・調理器具(まな板、包丁、ガスコンロ、炊飯器)の使い方を学び、実際に調理の仕方を学ぶ。 ・持続可能な食生活の観点から食をめぐる問題について学ぶ。			
	生物基礎	(代謝とエネルギー) ・ヒトは食物を消化・吸収することで有機物を体内に取り入れ必要に応じて分解され、生命活動に必要なエネルギー源として利用されることについて学ぶ。			
領域別の特活指導	自立活動	(栽培) ・野菜の栽培を通じ、成長過程や旬を知り、収穫することの喜びや、生産者への感謝の気持ちを知る。			
	総合的な探究の時間				
	ホームルーム活動	4・5・6月	7・8・9月	10・11・12月	1・2・3月
	学校行事	健康診断	校外学習	体育祭 文化祭	校外学習
地場産物の活用等		トマト、玉ねぎ、きゅうり	→	→	→
		サツマイモ	すだち	キャベツ、ブロッコリー	→
給食	・食事のマナーやバランスのとれた食事の知識を身につけ、友人など周りの人と関わりを持ちながら楽しい雰囲気の中で食べる。				
PTA 行事	・給食参観				
個別指導	・肥満傾向の生徒への指導 ・安全な飲食指導のための研修や情報収集 ・個々に合わせた食事指導 ・アレルギー調査→個別相談(個別対応についての共通理解) など				
家庭・地域との連携	・食育だより年3回(保護者用)発行 ・学校保健委員会 ・栄養個別指導(肥満等) ・地元の農家等との連携(地産地消) ・旬の食材の使用				

○「昨年度からの見直し点」

- ・生徒の実態に応じて、生活により根ざした内容を取り扱う。

○「創意工夫した点」

- ・生徒の実態に応じて、体験的な学習を行うことにより、自ら判断し実践する望ましい食習慣を身につけることができるようにした。
- ・家庭も巻き込んだ課題を出して家族間で食生活について話し合う機会を増やす。
- ・学校花壇で育てた野菜を収穫してすぐに調理するなど、新鮮な野菜の味わいを感じるように工夫した。